

静岡産業大学長期履修学生規程

(趣 旨)

第1条 この規程は、静岡産業大学学則（以下「学則」という。）第3条の2（長期履修学生）第2項の規定に基づき、長期履修学生に関し、必要な事項を定める。

(対象者)

第2条 長期履修学生として申請できる者は、次の各号のいずれかに該当し、修業年限で卒業することが困難であると認められる者とする。

- (1) 職業を有する者（フルタイム、パートタイム、自営業など。単発的な就労を除く。）
- (2) 育児、介護の事情を有する者
- (3) 病気等その他やむを得ない事情を有する者

2 前項の規定にかかわらず、次の各号に掲げる者は、原則として申請することができない。

- (1) 修業年限の最終年次に在学する者
- (2) 私費外国人留学生（在留資格「留学」の者）
- (3) 特待生として選考されている者

(長期履修期間)

第3条 長期履修の期間は1年を単位とし、次の各号に掲げるとおりとする。

- (1) 入学時から長期履修学生として認められた者は、学則第3条第1項に規定する修業年限の2倍に相当する年数以内
- (2) 学則第12条、第12条の2及び第12条の3の規定により、編入学、転入学及び再入学し、入学時から長期履修学生として認められた者は、学則第3条第2項ただし書きに規定する年数以内
- (3) 在学途中から長期履修学生として認められた者は、学則第3条第1項に規定する修業年限から、既に修業した年数を差し引いた期間の2倍に相当する年数以内

2 休学期間は、長期履修期間に算入しない。

(在学年限)

第4条 長期履修学生の在学年限は、学則第3条第2項の定めるところによる。

(申請手続)

第5条 長期履修を希望する者は、次の各号に掲げる書類を学長に提出しなければならない。

- (1) 長期履修学生申請書（様式第1号）
- (2) 長期履修計画書（様式第2号）

(3) その他本学が必要と認める書類

2 前項各号の書類の提出期限は、次のとおりとする。

(1) 入学時から長期履修を希望する者 入学前年度の3月末日

(2) 在学途中から長期履修を希望する者 開始希望年度の前年度の2月末日

(審査及び許可)

第6条 前条の申請については、教務委員会が面談のうえ書類審査を行い、当該学部教授会の議を経て、学長が許可する。

2 学長は、長期履修を許可された者に対し、長期履修許可書(様式第3号)を交付する。

(授業料等)

第7条 長期履修学生の授業料等は、静岡産業大学学費等納付規程に定めるところによる。

(履修)

第8条 長期履修学生は、指導教員等の履修指導に基づき、毎年度適切な履修計画を立てるものとする。

2 長期履修学生の年間履修登録単位数は、2単位以上36単位以下とする。

3 前項に規定する単位数には、「静岡産業大学学部間の履修に関する申し合わせ事項」に規定する学部間の履修による登録単位数を含むものとする。また、教職関連科目、保育士に関する科目等、学部が指定した授業科目については、履修登録単位数に含めないものとする。

4 長期履修学生は、当該年度の長期履修状況について指導教員に報告した上で、毎年2月末日までに長期履修状況報告書(様式第4号)を教務課に提出しなければならない。

(長期履修期間の変更)

第9条 長期履修学生が長期履修期間の短縮(取りやめを含む。以下同じ。)を希望する場合は、次の各号に掲げる書類を変更開始希望年度の前年度の2月末日までに学長に提出しなければならない。

(1) 長期履修学生変更申請書(様式第5号)

(2) その他本学が必要と認める書類

2 前項の申請については、教務委員会が面談のうえ書類審査を行い、当該学部教授会の議を経て、学長が許可する。

3 学長は、長期履修期間の変更を許可された者に対し、長期履修許可書(様式第3号)を交付する。

4 長期履修期間の変更は、在学中1回限りとする。ただし、長期履修期間を延長することはできない。

(補 則)

第10条 この規程に定めるもののほか、長期履修学生に関し必要な事項は、別に定める。

(事務の所管)

第11条 長期履修学生に係る事務は、教務課において行う。

(改 廃)

第12条 この規程の改廃は、大学協議会の議を経て学長が行う。

附 則

この規程は、令和6年3月1日から適用する。

長期履修学生申請書

年 月 日

静岡産業大学 学長 様

所属学部
所属学科
学籍番号
氏 名

㊟

下記のとおり長期履修を希望するので、静岡産業大学長期履修学生規程第5条第1項の規定に基づき申請します。

記

1. 希望する在学期間

_____年 4 月 1 日 ～ _____年 3 月 31 日 (_____ 年間)

2. 長期履修申請の理由 (いずれかひとつに○)

() ①職業を有している 勤務先名: _____

() ②育児、介護の事情により、修学に著しい時間的制約がある

() ③病気等その他やむを得ない以下の事情により、修業年限での卒業が困難である
具体的な内容: _____

3. 履修計画

別紙「長期履修計画書 (様式第2号)」のとおり

4. 既在学期間 (在学生の場合のみ)

_____年 4 月 1 日 ～ _____年 3 月 31 日 (_____ 年間)

5. 添付書類

() 理由① 職業を有していることを証明する書類

() 理由②、③ 長期履修申請の理由を証明できる書類

6. その他 (該当する場合、いずれかに○)

() 教職課程を履修中 (履修予定)

() 保育士養成課程を履修中 (履修予定)

承認欄	学長	学部長	教務部長	教務委員長	大学事務局長	総務課長	教務課長

確認欄	指導教員等

長期履修計画書

年 月 日

所属学部

所属学科

学籍番号

氏 名

(印)

履修計画（希望する在学期間について、年度・学期別に具体的に記入してください。）

履修年度	卒業要件単位に含まれる科目の履修計画	
	[既修得単位数	単位] ※長期履修申請前に修得した単位がある場合に記入
	履修予定単位数	履修計画の具体的な内容
年度	前期	単位
	後期	単位
年度	前期	単位
	後期	単位
年度	前期	単位
	後期	単位
年度	前期	単位
	後期	単位
年度	前期	単位
	後期	単位
年度	前期	単位
	後期	単位
年度	前期	単位
	後期	単位
年度	前期	単位
	後期	単位

修得予定単位数合計	単位
-----------	----

承認欄	学長	学部長	教務部長	教務委員長	大学事務局長	総務課長	教務課長

確認欄	指導教員等

長期履修許可書

所属学部

所属学科

学籍番号

氏 名

年 月 日付で提出された書類に基づき審査した結果、下記のとおり許可します。

記

許可内容（いずれかひとつに○）

- () 1. 長期履修学生としての許可
年 4 月 1 日から 年 3 月 31 日まで (年間)
- () 2. 長期履修期間の変更（期間の短縮または長期履修の取りやめ）の許可
変更後の長期履修期限 : 年 3 月 31 日まで (年間)

年 月 日

静岡産業大学

学 長 _____ ⑩

長期履修状況報告書

年 月 日

所属学部
所属学科
学籍番号
氏 名

⑩

長期履修状況について、下記のとおり報告します。

1. 許可された長期履修期間

_____年 4 月 1 日 ~ _____年 3 月 31 日

2. 履修状況（修得単位及び履修計画の状況について具体的に記入）

履修年度	修得単位数	履修計画に対する進捗状況、今後の目標	
既修得単位数	① 単位	基礎教育科目（ 単位）	専門教育科目（ 単位）
(長期履修 年度 年目)	② 前期 単位		
	後期 単位		
現在までの修得単位数合計 ①+②	単位	基礎教育科目（ 単位）	専門教育科目（ 単位）
卒業までに修得すべき単位数 ③	単位	基礎教育科目（ 単位）	専門教育科目（ 単位）

() 教職課程履修中 () 保育士養成課程履修中 ※該当する場合、いずれかに○

3. 今後の履修計画（卒業までに修得すべき単位数（③）を考慮して今後の履修予定を記入）

履修年度	卒業までに修得すべき単位数（③）を修得するための履修計画（予定）					
年度	前期	単位	後期	単位	基礎教育科目（ 単位）	専門教育科目（ 単位）
年度	前期	単位	後期	単位	基礎教育科目（ 単位）	専門教育科目（ 単位）
年度	前期	単位	後期	単位	基礎教育科目（ 単位）	専門教育科目（ 単位）
年度	前期	単位	後期	単位	基礎教育科目（ 単位）	専門教育科目（ 単位）
年度	前期	単位	後期	単位	基礎教育科目（ 単位）	専門教育科目（ 単位）
年度	前期	単位	後期	単位	基礎教育科目（ 単位）	専門教育科目（ 単位）
年度	前期	単位	後期	単位	基礎教育科目（ 単位）	専門教育科目（ 単位）
今後の履修予定単位数計		単位		（内訳：基礎教育科目 単位 専門教育科目 単位）		

承認欄	学長	学部長	教務部長	教務委員長	大学事務局長	総務課長	教務課長

承認欄	指導教員等

長期履修学生変更申請書

年 月 日

静岡産業大学長 様

所属学部

所属学科

学籍番号

氏 名

印

下記のとおり長期履修期間の変更をしたいので、静岡産業大学長期履修学生規程第9条第1項の規定に基づき申請します。

記

1. 許可された長期履修期間

_____年 4月1日 ~ _____年 3月31日 (_____年間)

2. 長期履修期間の短縮または長期履修の取りやめを希望する期限

_____年 3月31日 (_____年間)

3. 長期履修期間の短縮または長期履修の取りやめを希望する理由

--

	学長	学部長	教務部長	教務委員長	大学事務局長	総務課長	教務課長
承認欄							

	指導教員等
確認欄	